

映像メディア学科 1年生の作品が 「専門学校映像フェスティバル～90秒動画コンテスト～」にて ゴールド賞を受賞！

東京都専修学校各種学校協会主催『第44回専門学校映像フェスティバル』

総合学院テクノスカレッジ（東京工学院専門学校／東京エアトラベル・ホテル専門学校）は、計30学科が集う多彩な専門学校です。このたび、本学映像メディア学科1年生が制作した動画作品が、「専門学校映像フェスティバル～90秒動画コンテスト～」において、最優秀賞にあたる“ゴールド賞”を受賞しました。本コンテストは、3月16日（月）に東京都専修学校各種学校協会主催の「第44回専門学校映像フェスティバル」にて開催され、今年は東京都内の専修学校10校が参加しました。

フェスティバルのメイン企画である「90秒動画コンテスト」のテーマは「日常に潜む恐怖（笑）」。日常のささいな出来事を各校の学生が独自の視点で恐怖として映像で表現しました。当日は映画館のスクリーンを用いて各校の作品が上映され、学生自ら熱意あふれるプレゼンテーションを行いました。

本学映像メディア学科の作品「かみがない」は、限られた空間の中で主人公の焦りや葛藤をテンポ良く描写し、多彩なカメラワークによるユーモラスな演出に高い評価を受け、見事受賞を果たしました。

テクノスカレッジでは、今後も学生の創造力と表現力を育む活動を推進し、より一層の成果を目指してまいります。



＜“ゴールド賞”を受賞した映像メディア学科の学生たち＞

専門学校映像フェスティバルについて

専門学校映像フェスティバルとは、東京都内で映像を学ぶ専門学校や高等専修学校の学生たちが学校の枠を超えて共同で運営するフェスティバルです。毎年、学生たちが制作した様々な動画コンテンツが上映され、映像にまつわる多様なテーマについてシンポジウムなどが開催されています。映像フェスティバルは、普段触れることの少ない他校の学生たちが作った動画作品を見る絶好の機会であり、また映像を学ぶ他校の学生たちと交流を深める場でもあります。映像業界を目指す高校生にとっても、専門学校で学んでいる先輩たちの作品を一堂に見ることのできる貴重な機会となります。

「第44回専門学校映像フェスティバル～90秒動画コンテスト～」

- 開催日：2026年3月16日（月）
- 会場：ユナイテッド・シネマ豊洲（東京都江東区）
- テーマ：「日常に潜む恐怖（笑）」

参加校の1年生による「日常に潜む恐怖（笑）」をテーマに制作した90秒動画作品のコンテスト。

同じテーマ、同じ時間で、各専門学校が映像を制作し、コンテスト当日は、担当した学生によるプレゼンテーションと作品の上映が行われました。

受賞作品について

- 作品タイトル：「かみがない」

総合学院テクノスカレッジ 東京工学院専門学校 映像メディア学科



■ストーリー

誰もが一度は想像したことのあるトイレでのトラブルをコミカルに描いた90秒のショート作品。会社で重要なプレゼンを控えた太郎は、急いでトイレに駆け込む。しかしウォシュレットは故障中、さらにトイレットペーパーもないという最悪の状況に直面してしまう。外には女性社員がおり個室から出ることもできない中、太郎は必死に解決策を探すことになる。日常の中に潜む些細な出来事を“恐怖”としてユーモラスに切り取り、限られた空間の中で主人公の焦りや葛藤をテンポよく表現。

■受賞した学生の感想

<総合学院テクノスカレッジ 東京工学院専門学校 映像メディア学科 1年 塩入蒼桜花>

今回の受賞は、13名のメンバーが携わった作品によるもので、チーム一同にとって大きな喜びとなりました。

作品は、90秒という短い時間の中で、状況を端的に伝えることを念頭に、複数のシチュエーションを一画面で表現したり、「恐怖」を伝えるために出演者の表情を誇張するなど、カメラアングルに工夫を凝らしました。

また、コンテストではCGなどを駆使した他校の作品も拝見し、撮影や編集の多様な手法について学ぶ貴重な機会となりました。将来的には映像制作の分野での仕事を志望しており、今回の「監督」をつとめた経験は、私自身の財産となったと感じております。

【学校概要】

総合学院テクノスカレッジ

(東京工学院専門学校／東京エアトラベル・ホテル専門学校)

<https://www.technosac.jp/>

■法人名：学校法人 田中育英会

■設立：1959年

■所在地：〒184-8543 東京都小金井市前原町 5-1-29

■オープンキャンパスについて

<https://www.technosac.jp/experience/>

【この件に関するお問い合わせ】

総合学院テクノスカレッジ

広報部

E-mail:info@technos.ac.jp